

西病棟 入院のご案内



医療法人 洗心会

荒尾こころの郷病院

西（ ）病棟へ入院される方及びご家族の方へ

西病棟は、認知症治療病棟です。この病棟は、認知症状が著しい方で、自宅等での療養が困難な方に対し、治療・訓練を行い、一日も早く在宅生活が送れるようになる事を目的としています。よって、ご家族の皆様には患者様の入院生活の状況を把握していただき、温かいご理解とご協力をお願い致します。なお、上記の症状が落ち着き、主治医が自宅等での療養が可能と判断した場合には、退院の運びとなります。また、病状が進み病棟での活動に参加できない状態になった場合や、急変した場合等は、病棟移棟及び転院をお願いする場合がありますのでご了承下さい。

西病棟では患者様の安全確保のため、病室に名前の掲示を行い、各コーナーにカメラを設置しモニター管理をさせていただいております。

《入院時に用意していただく物》

□衣装ケース（1 段の引き出し式）幅 40 cm×奥行 75 cm×高さ 30 cm

- | | |
|-----------|-----------------------------|
| 衣類…□普段着上下 | 5 組（季節に合わせた物） |
| □羽織物 | 2～3 枚（ジャンパー、ベストなど） |
| □寝衣 | 3 組（前開きの物・伸縮性がある物マジックテープ不可） |
| □肌着 | 5 枚（前開きの物） |
| □パンツ | 5 枚（オムツ使用は不要） |
| □靴下 | 5 組（黒以外で記名できるもの） |
| □タオル | 5 枚 |
| □バスタオル | 3 枚 |
| □介護靴 | 2～3 足 |



* 必要枚数は、状況により異なりますので、詳しくはスタッフにお尋ね下さい。

* 衣類持ち帰りを希望される方は、蓋つきバケツをご用意下さい

日用品…□歯ブラシ □プラスチックのコップ □歯磨き粉 □洗面器 □チリ紙
□電気カミソリ（男性のみ）

* お小遣いを預けてある場合、当院にて有料で準備できるものもございます。

* 衣類以外の病室への持込はご遠慮下さい。

..... 入院生活について

当病棟では毎日、生活機能回復訓練を行っています。生活機能回復訓練は、認知症や加齢によって起こってくる日常生活動作（食事・排泄・入浴・整容）の低下や自発性・コミュニケーションの低下などの回復を目指すと共に、患者様が現在持っている残存機能を引き出し、QOL（生活の質）を高め、その人なりの生き生きとした明るく喜びのある生活を送る事を目的として行っています。

《面会時間》

11:00 ～ 20:00

病室またはデイルームにてお願いします。

* 生活機能回復訓練の時間帯にお越しの場合は、できるだけ一緒にご参加下さい。

《私物》

私物（下着に至るまで）、全ての物に名前の記入をお願いします。

私物は所定の場所に保管させていただきます。

（入院が長引く等の場合は、季節の衣類交換もお願いします。）

《洗濯》

病院出し（業者委託）も可能ですが、原則としてご家族の方をお願いしています。

《金銭》

貴重品、お金の所持はご遠慮下さい。紛失、トラブルの原因にもなります。

お小遣い等は事務所へお預け下さい。

《散髪》

床屋と美容院への委託により実施しています。

お小遣いを預けてある方は、その中からお支払いしますが、預けていない方は、散髪の当日に直接、床屋か美容院の方へお支払いしていただくことになりますのでご了承下さい。

料金についての詳細はスタッフへお尋ね下さい。

《通信》

電話は病棟内に公衆電話を設置しております。電話・郵便物受発信は自由に行うことができます。

《外出・外泊》

外泊には医師の許可が必要です。予め許可を得て下さい。

病状とご家庭の都合にもよりますが、できるだけお勧めいたします。

ご理解の上ご協力下さい。

《他科受診》

入院中に他の医療機関を受診されたりする場合は、受診は原則としてご家族の方をお願いしています。

《病棟スタッフ》

医師・看護師・作業療法士・精神保健福祉士等のスタッフが、治療・看護にあたります。

病状、リハビリテーション、諸制度利用などについてお気軽にお尋ね下さい。

《その他》

病院からご家族へ連絡をする場合があります。そのため、ご家族の連絡先や保護者等が変更になった場合は、すぐにご連絡下さい。

《療養上の相談について》

西（ ）病棟の担当 精神保健福祉士は（ ）です。

療養上の心配事・経済的な問題・諸制度の利用方法・各種施設の利用などについて、お困りの点がありましたらお気軽にご相談下さい。



医療法人 洗心会

荒尾こころの郷病院

〒864-0041 荒尾市荒尾1992

TEL (0968) 62-0657



荒尾こころの郷病院 理念

1. 思いやり医療

常に思いやりの心を忘れず、患者様中心の医療を行います。

2. トータルケア

地域・家庭・病院が一体となって、総合的で一貫したケアを行います。

3. チーム医療

医療・保健・福祉が連携して、チーム医療を行います。

私たちは安全で信頼される医療を根本に、上記の3つの理念を柱にして、人にやさしい病院づくりと精神科医療サービスを提供する機関として、地域社会に開かれた病院づくりを目指しています。